

第23回「あかりの日」全国小学生ポスターコンテスト

596点の応募作品から最優秀賞が決定

最優秀賞作品、優秀賞作品（スカイツリー賞含む）、入選作品は
ホームページ及び東京スカイツリー®にて掲示予定

「あかりの日」委員会（委員長：鹿倉 智明）は、第23回「あかりの日」全国小学生ポスターコンテストにて応募のあった596点の中から、大任町立大任小学校 2年生 岩本 都希（いわもと とき）さんの作品を最優秀賞として選出いたしました。それに伴い、10月21日（土）に東京スカイツリーにて表彰式を行うほか、優秀賞10点（スカイツリー賞1点含む）、入選作品30点を含む入賞作品を、「あかりの日」ホームページ及び東京スカイツリー5階 出口フロア到着ロビーにて展示いたします。



(最優秀賞作品と優秀賞作品10点)

当委員会では、毎年10月21日を「あかりの日」と定め、照明のもつ意義をあらためてご確認いただくとともに、正しい照明知識の普及と啓発推進の一環として「あかりの日」全国小学生ポスターコンテストを開催してきました。

今年度は、全国から596点の応募をいただき多数の優れた応募作品の中から、大任町立大任小学校 2年生 岩本 都希（いわもと とき）さんの作品を最優秀賞として選びました。その他、優秀賞10点（スカイツリー賞1点含む）、入選作品30点を選出いたしました。（入賞者一覧、最優秀賞・優秀賞写真一覧/別紙参照）

〈山崎宣由 審査委員長総評〉

今年も「あかり」という自由なテーマを、子供たちは自分なりに考えて工夫して、妄想と空想を膨らまして、個性的なアイデアで自分らしく描いてくれました。「あかり」という象徴的なアイコンが生活の中に消えゆく現代に、新しい「あかり」の意味と新しいアイコンについて示してくれているように感じました。色彩豊かで工夫とアイデアにあふれ、型にハマらない方法で画材を使い、表現にあふれ、どれも型破りなユニークさで新しい感動と気づきを与えてくれる作品に今回も圧倒されました。こんな夢ある子供達の創造性を大人たちはどうやって尊重してあげれば良いのでしょうか。また、大人たちの創造性はどうなっているのでしょうか。このようなコンテストを通して、ぜひ家族で、大人も一緒に、どんなことを描くのか考えてみては如何でしょうか。私たちは「あかり」の下で一緒に時間を過ごしているのですから。

また今回の表彰に伴い、最優秀賞及びスカイツリー賞受賞者をお招きして表彰式を執り行います。その他優秀賞、入選を含む入賞作品41点は、「あかりの日」ホームページ及び東京スカイツリー5階 出口フロア到着ロビーにて展示します。

〈入賞作品発表〉

第23回「あかりの日」全国小学生ポスターコンテストの最優秀賞1点、優秀賞10点(内1点：スカイツリー賞)、入選30点の各作品を次のホームページ上に掲載すると共に、東京スカイツリー5階 出口フロア到着ロビーにて掲示いたします。

- 「あかりの日」ホームページ <https://akarinohi.jp/> 掲載開始 10月10日（火）より
- 東京スカイツリー5階 出口フロア到着ロビーに掲示
東京都墨田区押上1-1-2
掲示期間10月10日（火）～10月 31日（火） 9：00～21：00

【主催】

「あかりの日」委員会 （一社）日本照明工業会 （一社）日本電気協会 （一社）照明学会

【協力】

東武タワースカイツリー株式会社